

学校だより
平成25年
3月25日

はるにれ

海老名市立
有馬小学校

ありがとうございました

「有馬」のここそこに、「春」の訪れが感じられるようになってきました。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても穏やかな季節をお迎えのことと拝察いたします。

いよいよ本日をもちまして、平成24年度 有馬小学校の全教育課程を修了いたしました。「あゆみ」を一緒に見られるなどする中で、この一年間のお子様のがんばりをぜひ誉めていただきたく思います。それがきっと進級の喜びや意欲をさらに高いものにしてくれるはずです。どうぞよろしくお願いいたします。

この一年間、本校の教育活動につきまして皆様の心温まる、また積極的なご支援をいただきましたことは、「ありまっ子」の健やかかつ確かな成長に欠かすことのできないことでありました。この場をお借りしましてあらためて深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

夢と希望をもって！卒業しました！！

3月21日(木) 平成24年度 記念すべく第120回 卒業式を挙行いたしました。

本市教育委員会をはじめ多数の来賓の皆様、卒業生保護者の皆様のご臨席を賜り、厳粛な中にも子ども達の希望と夢があふれる感動的な卒業式とすることができました。

5年生までのカー杯の活躍等はもちろんのことではありますが、ことに今年一年間は、「最高学年として」—「有馬小の顔として」その役割を立派に果たし、最後まで「有馬小学校のプライド」でありました。

私は、はなむけの言葉として、「失敗することを恐れるな。前に一步踏み出さないことを恐れる！」「99の失敗より一つのあきらめが夢の実現を遠ざけてしまう」等々話させていただきました。

ご祝辞をいただきました、海老名市教育委員会 鷲野指導主事様、中山PTA会長様、温かい心のこもったはなむけの言葉をありがとうございました。



64名のありまっ子。未来に向かって大きくはばたけ！
ご卒業おめでとございます。

3年生 ゲストティーチャー

3年生 社会科「昔の暮らし」の学習の一環として、地域ゲストティーチャーとして 鴨志田 昇さんをお迎えしました。ただ「昔の暮らし」をお話いただくだけでなく、「昔の良さ」と今の良さ、「昔の課題と今の課題」「昔があったから今がある」等々～「生きていくうえで大切にしたいもの」まで、本当に貴重なお話を伺うことができました。ありがとうございました。

「ありまっ子応援団」からのご紹介で、実現した取り組みのひとつでありまして、本当に「地域の力」のありがたみを感じています。「ありまっ子応援団の皆様」、そして「ご支援いただいたたくさんの皆様」に、心よりお礼申し上げます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



広げよう～地域に元気な笑顔とあいさつを

「あいさつ運動」の児童会活動で、3年生以上の各クラスが、「あいさつメッセージ看板」を製作しました。掲示場所は、これまた「ありまっ子応援団」のお力添えもいただき、「JA相模有馬支所」「本郷コミセン」「つちのご保育園」「尾上いちご園 直売所」「西塚様(保護者様)」「有馬中学校」に決まりました。本校のフェンス等にも掲げます。ご協力いただきました、関係各位には心より感謝申し上げます。

尚、本校の「あいさつ運動」は、「特色ある教育」の一環として、保護者様ご家庭だけでなく、地域に広げるなど、さらに発展、進化を図っていきたく考えています。ご家庭内ではもちろんのこと、外においても折にふれて、「一言 あいさつ」などなど諸々 おかけいただくなど、ご協力の程お願いいたします。



元気な体と心はダイヤモンド

生活習慣の改善・向上～健康・体力づくり「かながわ joy! joy! スクール」研究の一環で、児童運動委員会主催で、「mini体力テスト」を行いました。たくさんの「ありまっ子」が元気いっぱい挑戦しました。

「健康」や「体力」は、生活すべての基盤となるものでありますが、生活環境の変化などから現状は厳しい状況にあると言わざるを得ません。当たり前と言えば当たり前なのですが「体育の時間」等だけではとてもとても間に合わないのです。昨今、「遊び」や「野外活動」等々の重要性が再認識されている所以このあたりにあります。

これからも、皆様のご支援ご協力をいただきながら、引き続き力を入れていきたい柱のひとつです。

